

社会保障論 I

担当教員 未定

配当年次 2年

単位区分 選択

開講時期 第 1 学期

授業形態 講義

単位数 2

準備事項

備考

【授業のねらい】

社会保障論 I では、指定教科書の中でも、特に概論的な部分に焦点をあてます。具体的には、「現代社会と社会保障」、「社会保障の歴史」、「社会保障の構造」、「社会保障の財源と費用」、「社会保障が当面する課題」などについて理解を深めます。こうした項目における学びを通じて、社会保障の今日的な重要性を自らの言葉で説明できるようになること—これが、本講義のねらいになります。

【授業の展開計画】

週	授 業 の 内 容
1	社会保障が当面する課題 (I) — 少子高齢化の動向と少子化への取り組み
2	社会保障が当面する課題 (II) — 労働市場の変化と社会保障
3	社会保障の範囲、理念と機能、生活と社会保障
4	社会保障の歴史—欧米における社会保障の歴史的展開
5	日本における社会保障の歴史的展開 (I) — 戦後からオイルショックまで
6	日本における社会保障の歴史的展開 (II) — オイルショックから今日まで
7	社会保障の構造 (I) — 社会保障制度の体系、社会保険の構造
8	社会保障の構造 (II) — 社会扶助の構造
9	社会保障の財源と費用 (I) — 社会保障の費用、社会保障の財源
10	社会保障の財源と費用 (II) — 社会保障と経済
11	日本の医療制度を考えるための国際的視座—アメリカと中国の事例から
12	医療保険制度 (I) — 医療保険制度の沿革と概要、健康保険と共済制度
13	医療保険制度 (II) — 国民健康保険制度、後期高齢者医療制度
14	医療保険制度 (III) — 国民医療費と医療をめぐる最近の動向
15	社会保障論 I のまとめ—理想と現実、そしてあるべき方向性

【履修上の注意事項】

- (1) テキストを持参して受講することが求められます
- (2) 可能な限り予習 (30分程度) をして講義に臨み、講義後は、適宜、復習をしてください

【評価方法】

レポート 75%
試験 25%
なお、再試験は実施しません

【テキスト】

社会福祉士養成講座編集委員会 (編) 『新・社会福祉士養成講座12 社会保障【第5版】』
(中央法規出版、2018年)

【参考文献】

特に指定はしませんが、新聞やニュースなどには目を通すようにしてください